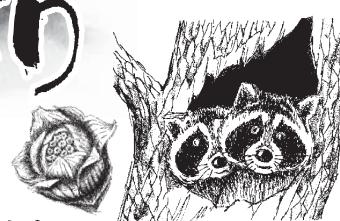


2016 March

VOL.67



AIの四季



飯綱町、信濃町、豊野の一部、浅野 —— 皆様のお手もとへお届けいたします ——

▶ 仲の良いご夫婦のこと。
うらやましいよ。

京都生まれのご主人は、京都の料理屋に十五歳で日本料理の修行に入りました。この道三十三年。

京都で「かつばう料理屋」を商うこと二十年の節目の年に大病を煩つたことがきっかけとなり、人生を再度見つめ直すべく、この信濃町の美しい雄大な自然と地元で穫れるお野菜、果物の美味しさに感動し地産の食材を使わせて頂き、また、京都で培われた「和」の基本となるお出汁(旨味)を使い美味しいお料理を皆様に召し上がって頂きたいとおり盛りっています。

厨房で腕を振るご主人と接客サービスをする奥さまの二人でお店を切り盛りしています。

毎日、日替わりでお値打ち価格のご飯が楽しめます。昼のランチと夜の日替わりディナーセット、他に単品の鯖寿司やコース料理など、ご予算に応じて献立を考えて下さいます。

昼、夜とも人数分の「土鍋の炊き立てご飯」を用意してくれるのが、嬉しいですね。

必ず予約を入れて下さい。すぐに「あつあつの土鍋炊きごはん」が出でます。

他に予約にて、「お持ち帰りのお弁当」もあります。

黒姫駅前から赤沢・瑞穂の村を過ぎると、右手に黒姫陸上競技場の大きなグラウンドが見えます。その道の左側に白いおしゃれな建物が目立ちます。ここが最近オープンしたての「ごはんのお宿・ほっこり」です。

玄関から客席に入れますと、幾つもの華麗なシャンデリアが飾られて、窓にはベージュ色のレースのカーテンがかけてあり、濃い紫色のドレープが私たちを「おいで、おいで」と、誘っています。

京都生まれのご主人は、京都の料理屋に十五歳で日本料理の修行に入りました。この道三十三年。

あつあつの 炊きたて 土鍋ごはん

京オーベルジュ
**ごはんのお宿
ほっこり。**

(黒姫)
〒389-1303 信濃町野尻 3884-39
☎・FAX / 026-255-5757



口コミでご紹介などもあり、リピーターの方が少しずつ増えてきている様です。お店の名前でもある「ほっこり」とは、京都弁で「今日は、疲れたら」となどの意味を言います。今では「ほっこりする」などの、なごむ意味として使われている様です。

ちょっとお疲れの方は食材のお味を生かした美味しいお料理で、「ほっこり」しに行くのはいかがでしょうか。二階は、客室のお宿となっています。

「れんけん」とは、皆さまがご存知の仏教の連続研修会です。主催は信濃町飯綱町の浄土真宗本願寺派のお寺さんの集いで山地組(やまちそ)です。まだ参加されていない方はこの機会には是非どうぞ。お近くのお寺さんにお申し込みください。

● 11:00 ~ 14:00 昼 (一日限定20食) 要予約

日替わりランチ: あつあつの炊きたて土鍋ごはん

平 日: 飲み物付き(コーヒー or 紅茶) 税込み 1,300円
土日、祝祭日: 飲み物付き(コーヒー or 紅茶) 税込み 1,600円

● 17:00 ~ 21:00 夜 要予約

日替わりディナーセット 税込み 2,700円
(お造り、天ぷら、取扱、あつあつ炊きたて土鍋ごはん、香の物、吸い物)

コース 税込み 4,300円 コース 税込み 6,500円

いよいよ今年も始まります!

「れんけん」連続研修会

この春 4月16日(土) 真光寺 信濃町野尻

**ごはんのお宿
ほっこり。**



黒姫駅(信濃鉄道)
赤沢
瑞穂
黒姫陸上競技場
R18
しなの道の駅
信濃町IC
野尻

明願寺 / 信濃町柏原 96 電話
称名寺 / 信濃町富濃 3573 電話
高山寺 / 飯綱町平出 208 電話
眞光寺 / 信濃町野尻 941-1 電話
明專寺 / 信濃町柏原 93 電話
阿弥陀寺 / 飯綱町普光寺 電話
山地組の組長さんは、飯綱町普光寺二〇八の阿弥陀寺住職、久遠峯志さんは、連研担当、明願寺副住職、英晴さんが勤めています。皆さまへの連絡が勤めています。

「れんけん」とは、皆さまがご存知の仏教の連続研修会です。主催は信濃町飯綱町の浄土真宗本願寺派のお寺さんの集いで山地組(やまちそ)です。まだ参加されていない方はこの機会には是非どうぞ。お近くのお寺さんにお申し込みください。



scries 名利をたずねて

地域の活性化に向けて

曹洞宗

龍洞山 松雲寺



飯綱町倉井



早朝坐禪会・子ども一日坐禪会

松雲寺さまの御住職は代替わりしまして第二〇世、沖弘宣(おきこうせん)さまと成りました。

代替わりしたとは云つても、以前から副住職として活躍されておりましたので、地域の皆さまにとつては相変らず頼もしい存在です。飯綱町協にてお務めされておりますので、さらに地域活性化に向けてご活躍されることをお望みです。

時代は少子高齢化、無縁社会へと進んでおります。これを解消するためには地域のお寺の力が必要です。

松雲寺の若御住職は地域に力を付けるために次に挙げる活動を展開しております。

○大般若会 4月9日(土)

『大般若經』六百巻を転読するこ

とによって、『般若經』の空の教

を得し、すべての苦厄を消し去つて、内外の怨敵を退散させ、五穀豊

○大施食会 8月17日(水)

「身体を整え、心静かに坐る姿そ

のものが仏さまである。」曹洞宗開いた道元禅師さまのみ教えです。緑豈かな自然の中、すがすがしい朝に非日常の世界を体験し、心をリフレッシュします。

○虚空藏祭 11月13日(日)

古くは倉井地区の年貢まつりとし



平成28年1月30日 — 厄除け法会



アイセレモニー 飯綱ホール 五岳ホール 通夜室

ご利用される方、
増えてまいりました。

●自宅への道が分かりにくいので、お通夜に来てくださる弔問客に失礼になってしまふ。

●自宅の道が狭いので、弔問に来てくださる方の車が止められない。

●お身内の方(ご遺族)が少なくて、対応しづらい。

●通夜弔問客が多くなりそうで、ご近所に迷惑かけそう。

当社のスタッフが全てお手伝いいたしますのでご心配いりません。

通夜振舞い後は、当社のスタッフが責任を持ってお守りいたしますので安心いただけます。

どうぞ気兼ねなく、ご活用くださいませ。

アイセレモニー
飯綱ホール お通夜室アイセレモニー
五岳ホール お通夜室

大宮 幸子

弊社の社員 ご紹介

でも家族が健康で元気にしてくれるからこそ私も仕事を頑張れるのです。まだ至らぬ勉強の日々であります。お客様からいただいた感謝のお言葉や励ましのお言葉を胸にこれからもこの土地で頑張りたいと思います。

歳は重ねても、いつまでも気持ちだけは新鮮に! どうぞよろしくお願いいたします。

皆様こんにちわ。アイセレモニーに入社してもうすぐ六年になります。私、大宮幸子と申します。

住まいは中野市。延徳という地域はご存知でしょうか? 家では男の子二人の母であります。子供も随分と大きくなり私も知らぬ間に年齢だけを重ねていくわけで…トホホ(涙)

